

NY マーケットレポート (2015 年 2 月 19 日)

NY 市場では、ギリシャが EU に金融支援延長を申請したものの、その後は緊縮策を伴わないギリシャの提案にドイツが難色を示したとの報道を受けて、ギリシャ支援に関する協議が難航するとの見方から、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。一方、序盤に発表された新規失業保険申請件数が市場予想より改善したことから、一時ドルが買われる場面もあった。しかし、その後に発表されたフィラデルフィア連銀景況指数や米景気先行指標が予想を下回る結果となったことから、ドルは上値の重い動きが続いた。そして、20 日のユーロ圏財務相会合の結果を見極めたいとの思惑が強まり、ドル円・クロス円は上値の重い展開が続いた。

2015/2/19 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.70	118.83	118.44
EUR/JPY	135.44	135.62	135.20
GBP/JPY	183.34	183.64	183.05
AUD/JPY	92.44	92.98	92.41
EUR/USD	1.1410	1.1425	1.1393

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.10	118.58
EUR/JPY	135.94	134.95
GBP/JPY	184.03	183.16
AUD/JPY	92.78	92.18
EUR/USD	1.1451	1.1356

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18264.79	+65.62
ハンセン指数	休 場	
上海総合	休 場	
韓国総合指数	休 場	
豪ASX200	5904.23	-11.46
インドSENSEX指数	17468.53	+55.22
シンガポールST指数	休 場	

*中国市場は春節で休場

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6888.90	-9.18
仏CAC40	4833.28	+34.25
独DAX	11001.94	+40.94
ST欧州600	381.41	+1.04
西IBEX35指数	10910.40	+105.10
伊FTSE MIB指数	21789.98	+130.65
南ア 全株指数	52835.55	+299.31

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.95	119.19	118.80
EUR/JPY	135.21	135.62	135.07
GBP/JPY	183.33	183.79	183.28
AUD/JPY	92.66	92.87	92.51
NZD/JPY	89.44	89.69	89.35
EUR/USD	1.1366	1.1397	1.1357
AUD/USD	0.7791	0.7812	0.7775

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17985.77	-44.08
S&P500	2097.45	-2.23
NASDAQ	4924.70	+18.34
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15180.33	-32.42
ブラジルボルサ指数	43231.42	+177.77
ボネバ指数	51294.03	+13.67

2/20 経済指標スケジュール

16:00 【日】1月コンビニエンスストア売上高
16:00 【独】1月生産者物価指数
17:00 ~ 18:00
【仏】【独】【欧】2月製造業PMI・2月非製造業PMI
18:30 【英】1月公共部門純借入所要額
18:30 【英】1月小売売上高指数
22:30 【カナダ】12月小売売上高
23:00 【メキシコ】4Q GDP
23:00 【米】マークイット米国製造業PMI

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1207.60	+7.40
NY 原油	51.16	-0.98
CMEコーン	397.75	+5.75
CBOT 大豆	1011.25	+12.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.61%	0.60%
3年債	1.04%	1.02%
5年債	1.57%	1.53%
7年債	1.91%	1.87%
10年債	2.11%	2.08%
30年債	2.73%	2.70%

2/20 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 20

ドイツは、ギリシャの延長提案を拒否～財務省

21 : 30

ECB は 1 月 22 日の政策委員会議事要旨を公表

- ・「QE めぐり政策担当者間で意見分かれる」
- ・「ECB 政策担当者は社債購入を検討した」
- ・「物価安定見通しが悪化した」

22:00

ドル/円 118.96 ユーロ/円 135.36 ユーロ/ドル 1.1380

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6895.71	-2.37	ダウ INDEX FUTURE	17988	-5
仏 CAC40	4828.97	+29.94	S&P500 FUTURE	2094.00	-1.40
独 DAX	10994.83	+33.83	NASDAQ FUTURE	4390.00	+4.00

(出所:SBILM)

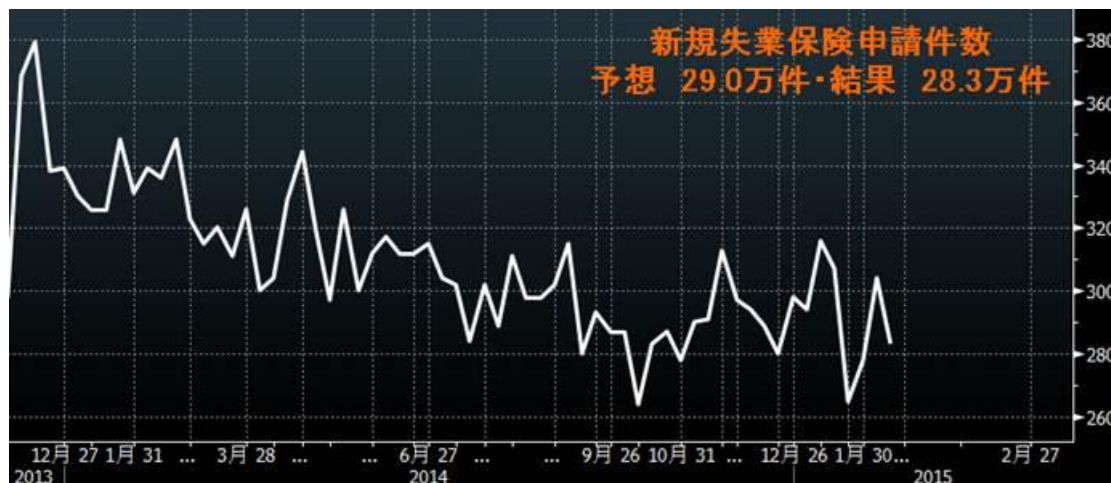
22 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

新規失業保険申請件数 28.3 万件 (予想 29.0 万件・前回 30.4 万件)

失業保険継続受給者数 242.5 万人 (予想 236.0 万人・前回 236.7 万人)

前回発表の 235.4 万人から 236.7 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/02/07	283,000	・	-21,000	・	283,250	・	2,425,000	・	1.8%
15/01/31	279,000	・	+12,000	・	293,000	・	2,336,000	・	1.8%
15/01/24	267,000	・	-42,000	・	299,250	・	2,406,000	・	1.8%
15/01/17	309,000	・	-8,000	・	307,000	・	2,394,000	・	1.8%
15/01/10	317,000	・	+13,000	・	300,000	・	2,463,000	・	1.8%
15/01/03	304,000	・	+6,000	・	293,000	・	2,428,000	・	1.8%
14/12/27	298,000	・	+17,000	・	290,750	・	2,485,000	・	1.9%
14/12/20	280,000	・	-8,000	・	290,500	・	2,352,000	・	1.8%
14/12/13	289,000	・	-6,000	・	298,750	・	2,407,000	・	1.8%
14/12/06	295,000	・	-2,000	・	299,500	・	2,378,000	・	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

22 : 35

《企業決算》

米ウォルマート

第4四半期 調整後の1株利益は1.61ドル（予想1.54ドル）

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、序盤に発表された米失業保険申請件数が前週比で減少し、市場予想も下回ったことから、ドル買い・円売りがやや先行した。しかし、やや上値の重い動きとなっている。

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17958.79	-71.06
ナスダック	4902.31	-4.05

(出所:SBILM)

《ポイント》

ギリシャのツィプラス政権は、今月末で期限が切れる EU による金融支援の 6 ヶ月間の延長を、ユーロ圏財務相会合のデイセルブルム議長に申請した。EU 側は、20 日にユーロ圏財務相会合を開き、ギリシャの申請内容を検討し、支援延長を受け入れるかどうか判断する。

ツィプラス政権は、現行の支援枠組みが課した厳しい財政緊縮策が国民生活を苦境に追いやったとして、見直しを主張していた。ギリシャのバルファキス財務相は延長申請に当たり、今後の緊縮策の在り方に関し何らかの条件を提案することを示唆していた。ギリシャ側の申請内容は明らかにされていない。

しかし、ギリシャの書簡は合意済みのユーログループの基準に沿っていないとして、独財務省報道官はギリシャの延長提案を拒否した。

0 : 00

《 経済指標の結果 》

2 月フィラデルフィア連銀景況指数 5.2 (予想 9.0・前回 6.3)



経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
景況指数	5.2	6.3	24.3	40.2	19.0	18.6
仕入価格	4.7	9.8	14.4	15.8	24.9	24.4
販売価格	-0.2	-0.2	9.8	10.0	18.2	8.0
新規受注	5.4	8.5	13.6	32.4	13.8	13.1
出荷	8.1	-6.9	15.1	29.6	15.9	20.0
受注残	7.3	-8.6	2.7	7.8	8.4	3.7
入荷遅滞	-4.6	-11.0	-0.2	5.8	2.6	3.0
在庫水準	15.2	-0.7	7.3	6.5	9.2	6.0
雇用者数	3.9	-2.0	8.4	20.3	11.2	19.5

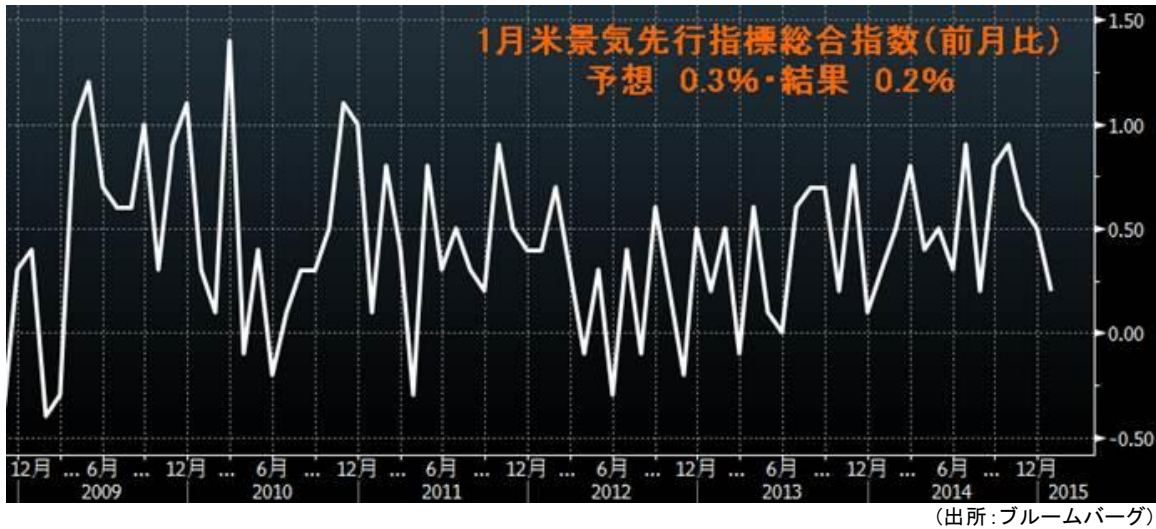
6 ヶ月先予想

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
景況指数	29.7	50.9	50.4	55.0	52.7	52.4
仕入価格	32.2	26.0	22.3	30.5	30.5	41.9
販売価格	19.3	20.7	20.6	18.7	23.0	26.6
新規受注	42.8	44.8	44.8	47.6	51.0	47.6
出荷	38.2	40.8	47.5	50.5	51.8	53.4
受注残	7.9	9.7	17.4	17.1	11.8	16.2
入荷遅滞	0.2	8.1	3.7	6.6	10.4	4.6
在庫水準	0.0	7.2	11.8	11.3	7.9	9.0
雇用者数	26.8	24.0	24.9	30.6	28.1	32.8

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月米景気先行指標総合指数（前月比） 0.2%（予想 0.3%・前回 0.4%）
 前回発表の 0.5%から 0.4%に修正



指標結果データ

◀ 米景気先行指数 ▶

	1 月	12 月	11 月	10 月	9 月	8 月
先行指数	0.2	0.4	0.4	0.6	0.8	0.0
一致指数	0.2	0.2	0.5	0.3	0.3	0.1
遅行指数	0.3	0.3	0.3	0.0	0.1	0.4

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2 月ユーロ圏消費者信頼感 -6.7（予想 -7.5・前回 -8.5）



指標結果データ

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

2月・・1月・・12月・・11月・・10月・・9月
 ユーロ圏消費者信頼感指数・・-6.7・・-8.5・・-10.9・・-11.5・・-11.1・・-11.4

0:30

《NY株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、ギリシャ債務問題の先行きを懸念した売りが先行した。また、原油価格の下落を背景に、石油関連企業の収益悪化懸念も加わり、主要株価は軟調な動きとなっている。

1:00

《EIA米週間在庫統計》

原油在庫・・・772万バレル増加
 ガソリン在庫・・48.5万バレル増加
 留出油在庫・・・381万バレル減少

《経済指標のポイント》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-2.1万件的の28.3万件的と、市場予想の29.3万件的を下回り、3週間ぶりの減少となった。申請件数の4週移動平均は、前週比-6500件の28万3250件となり、昨年11月1日までの週以来の低い水準となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+5.8万人の242.5万人となり、1月10日までの週以来の高水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-9500人の239.8万人となった。そして、受給者比率は、前週から横ばいの1.8%となった。

(2) 2月のフィラデルフィア連銀景況指数は5.2と、1月の6.3から低下し、予想の9.3も大幅に下回る結果となり、2014年2月以来の低水準となった。新規受注指数は5.4(8.5)、支払価格指数は4.7(9.8)、は前月から悪化したものの、出荷は8.1(-6.9)、受注残は7.3(-8.6)、雇用者数は3.9(-2.0)改善した。また、業況6ヵ月予測は29.7(前月50.9)から大幅に低下し、2013年4月以来の低水準。

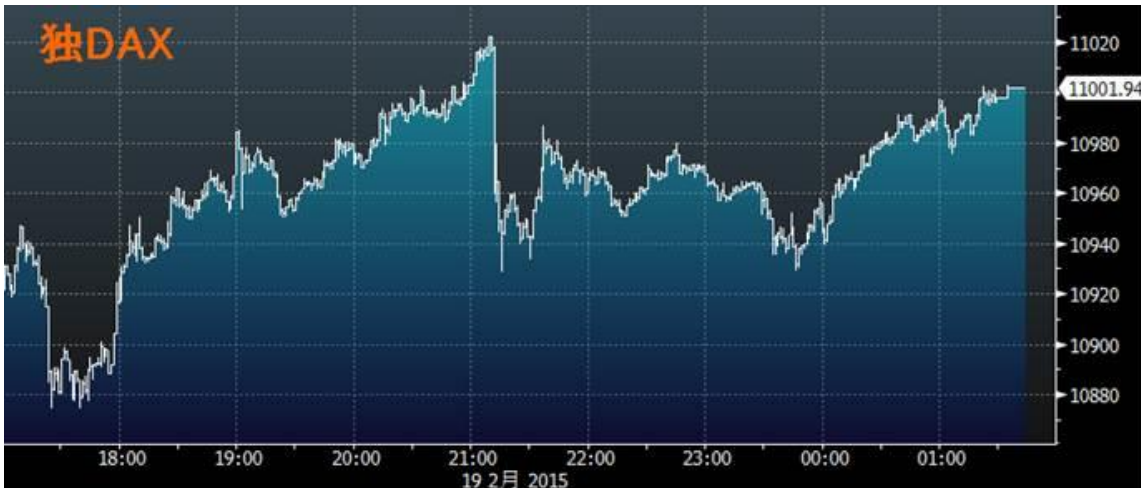
(3) 1月の米景気先行指数は、前月比+0.2%となり、前月の+0.4%から鈍化し、市場予想の+0.3%も下回る結果となった。構成する10系列のうち5系列がプラスに寄与。長短金利スプレッドや消費者信頼感の上昇、信用状況緩和の寄与度が大きかった。同指数には全米経済研究所が景気循環の判定に使用する雇用者数や個人所得、企業売上高などが含まれる。遅行指数は+0.3%と3ヵ月連続で同率の伸びとなった。CB関係者は、「短期的には明るい見通し」としつつも、「住宅建設に強い勢いが欠けていることや製造業の新規受注に対する弱い見通しは米経済への下方リスク」と指摘した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6888.90	-9.18
仏 CAC40	4833.28	+34.25
独 DAX	11001.94	+40.94
ストック欧州 600 指数	381.41	+1.04
ユーロファースト 300 指数	1520.19	+4.29
スペイン IBEX35 指数	10910.40	+105.10
イタリア FTSE MIB 指数	21789.98	+130.65
南ア アフリカ全株指数	52835.55	+299.31

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ギリシャがEUに金融支援延長を申請したことが好感されたものの、その後は緊縮策を伴わないギリシャの提案にドイツが難色を示したとの報道を受けて上値が重い動きとなった。独DAX終値は過去最高値したものの、英FT100は小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 18011.94 (-17.91)、 S&P500 2101.41 (+1.73)、 ナスダック 4925.85 (+19.48)

《欧州のポイント》

①スウェーデン中銀副総裁は、為替介入は依然として選択肢だが、現在のスウェーデンクロナの水準では介入は妥当とは言えないと述べた。副総裁は「介入は可能性としてはまだ存在するが、クロナが弱いときは、そうした手段を利用する可能性が明らかに低下する」と発言。ただ「状況次第だ。クロナが上昇すれば、状況が変わり得る。状況が変われば、また考え直さなければならない」と述べた。そして、「何か対策をとるのは妥当ではない」とも述べた。スウェーデン中銀は、先週政策金利をゼロから-0.1%に引き下げ、100億スウェーデンクロナ（12億ドル）規模の国債を買い入れる方針を発表。また、必要な場合は、追加措置の用意もあると表明した。

②フランス政府は、数週間以内に、2015年の財政赤字目標を達成するための追加削減案の必要があるかどうかを決定すると、サパン財務相が欧州委員会に宛てた書簡で明らかとなった。書簡でサパン財務相は、構造的赤字を今年、GDP比0.5%削減することを改めて確認した。欧州委員は、今月上旬、削減が0.3%にとどまるとの見方を示していた。

3:00

《米30年物TIPS入札》

最高落札利回り・・・0.842%（前回 0.985%）
最低落札利回り・・・0.650%（前回 0.849%）
最高利回り落札比率・・・30.83%（前回 92.20%）
応札倍率・・・2.43倍（前回 2.29倍）

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、米失業保険申請件数が市場予想より少なかったことが売り材料となる一方で、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が予想に反して悪化したことで買い戻しも入り、もみ合いの展開となった。

午前の利回りは、30年債が2.69%（前日2.72%）、10年債が2.07%（2.08%）、7年債が1.87%（1.87%）、5年債が1.53%（1.52%）、3年債が1.01%（1.01%）、2年債が0.60%（0.60%）。

4:40

NY金は、中心限月が前日比7.40ドル高の1オンス=1207.60ドルで取引を終了した。

5:15

NY原油は、中心限月が前日比0.98ドル安の1バレル=51.16ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1207.60	+7.40
NY 原油	51.16	-0.98

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

NY金は、前日公表されたFOMC議事録の内容を受けて、FRBは利上げ開始に慎重との見方が広がったことが支援材料となった。また、ギリシャの債務問題をめぐる協議が難航するとの懸念から、逃避的な買いも入った。



（出所：ブルームバーグ）

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が大きく増えたことから供給過剰への警戒感が強まり、一時は1バレル=49.15ドルまで下落する動きとなった。ただ、その後は、買い戻しも入り下げ幅は限定的となった。



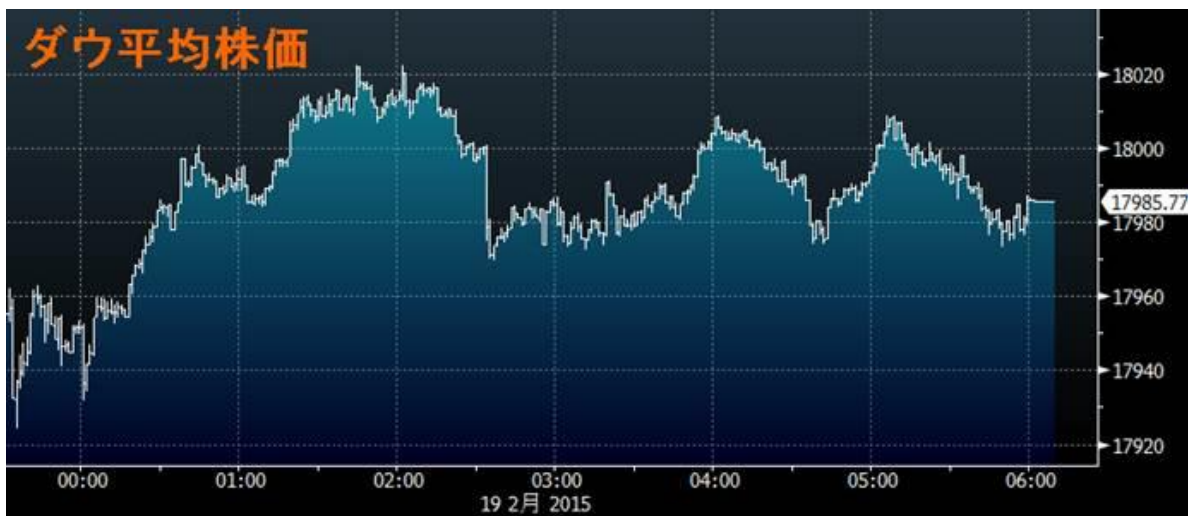
（出所：ブルームバーグ）

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17985.77	-44.08	18028.67	17924.60
S&P500 種	2097.45	-2.23	2102.13	2090.79
ナスダック	4924.70	+18.34	4929.53	4900.63

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ債務問題の先行きを懸念した売りが先行した。また、原油価格の下落を背景に、石油関連企業の収益悪化懸念も加わり、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 105 ドル安まで下落する動きとなった。その後は、下げ幅を縮小する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.95	119.19	118.80
EUR/JPY	135.21	135.62	135.07
GBP/JPY	183.33	183.79	183.28
AUD/JPY	92.66	92.87	92.51
NZD/JPY	89.44	89.69	89.35
EUR/USD	1.1366	1.1397	1.1357
AUD/USD	0.7791	0.7812	0.7775

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ギリシャがEUに金融支援延長を申請したものの、ドイツが提案に難色を示したとの報道を受けて、リスク回避の動きも見られ、ドル円・クロス円はやや上値の重い動きとなった。また、米株価が軟調な動きとなったことも影響した。その後は、20 日のユーロ圏財務相会合の議論を見極めようとする動きから、もみ合いの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。